

自治体・協議会名	豊川市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・「夏休み小学生50円バス」や「バス整理券ラリー&歴史謎解きゲーム」、「夏休み路線バス探検キャラバン」などを実施され、東三河地域の関係者が連携して継続的にバスの利用促進に取り組まれていることを大変評価します。
- ・10月の路線等再編を受けての利用者や地域住民の声を汲み入れ、ダイヤの調整や停留所の新設等細かな変更(変更予定含め)を迅速にされ、地域に寄り添った姿勢・対応の実施を評価します。
- ・次年度春頃開業予定の大型商業施設の開業を捉えた、路線等再編・利用促進策・渋滞対策の検討を綿密に進められていることを確認しました。
- ・事業者路線とコミュニティバスで共通運賃としているなど、公共交通を担い手による区別ではなく、エリアで捉えた取組みを行っていることを評価します。

期待する取組

- ・地域間幹線系統の状況も意識しつつ、今後も東三河地域が一体となった取組みの継続を期待します。
- ・地域間幹線系統のうち、豊川線の一部系統については輸送量が補助要件をわずかに上回る数値となっており、沿線にて開業する大規模商業施設開業を好機と捉えた新豊線との一体的な利用促進を進められ、沿線市と連携して利用者数向上に向けた取組みに努められるよう強く期待します。
- ・10月の路線等再編後に課題となっている乗り換え利用者数の低迷については、引き続き1日乗車券の利用促進の取組みを進められるとともに、待合所の改善等ハード面の取組みを進めるだけでなく、乗り換え利用を妨げている要因を分析され、乗り換えを容易に感じられるような対策を検討され、乗り換え利用者数の増加によるバス利用者数増加へつなげられるよう期待します。
- ・評価されている取組について、市民や地域に、その評価が高いことが伝わるよう広く周知することを期待します。